

ほっと+いけあ ひろしま ～ピアカウンセリングのお話～

「ピア」は「仲間」
お互いに話し、聴き、
「ありのままがいい」という
共感 & 精神的なサポート

医療的ケアが必要なお子さんをもつ
退院前の不安。。

退院に向けて、準備は進んでいるけど。。
お家での医療的ケアのイメージがもてない。

家族の生活リズムってどうなるの？
保育や教育は？
わからないことがわからない！！



子ども（家族）の状態変化に
気持ちがついていけない。。

医療処置やケアの方法、器具の取り扱い、使える制度
いろいろ専門機関から支援は受けて、
実際のケアもできるけれど。

漠然とした不安でいっぱい。
とにかく、思いを吐き出したい。



医療的ケアはしたことがない
できることなら考えたくない。。。
今の生活が変わってしまうことも不安

最近、ごはんを口から食べることが難しそう。
主治医の先生からも医療的ケア（胃ろう）を
勧められている。。
息もしくい時もあるから、在宅酸素？
気管切開？？？

今の生活はどうなってしまうのかな？？
みんなはどうしているの？



ほっと+いけあ ひろしまでは、ピアカウンセリングとして、「**医療的ケアの必要なお子さんのお母さん(家族)のお話を聞いてみたい**」、
「**他のお母さんはどうしてるんだろう？**」当事者のお母さん同士で、同じような悩み、お子さんへの思い、葛藤など、お話をする機会
を作っています。グループが苦手な方や、より具体的なお話になる場合は、個別ピアカウンセリングも調整しています。
お気軽にお問い合わせください。

